指導者のための情報紙
URL» http://www.saitama-sports.or.jp/junior_club/
スポーツともだち仲間たち No.44
発行：公益財団法人埼玉県体育協会 埼玉県スポーツ少年団　〒362-0031 上尾市東町 3-1679　スポーツ総合センター

回覧 指導者・母集団

この情報紙は各単位団へ3部配布しています。指導者・母集団に回覧しましょう。

平成28年度指導者現地研修会

～種目別指導者など約190人が参加～

平成29年３月４日(土)･５日(日)、群馬県伊香保温泉「ホテル天坊」で平成28年度埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修会が種目別指導者など約190人の参加を得て開催されました。第１日目は、全体会の中で専門委員会からの報告と講演、その後種目別の分科会が行われ各種目の平成29年度交流大会計画（３ページに掲載）等について協議されました。

なお、２日間にわたり行われた講演では吉田繁敬氏(アイ・プラス株式会社代表取締役)並びに小出利一氏(ＮＰＯ法人新町スポーツクラブ)を講師に迎え、「子育てのコーチング～子どもの心理を知って団活動を充実しよう～」をテーマに受講者参加型による講演をしていただきました。

〔講演の概要〕

＊コーチングとは⇒子供の自発的な行動(やる気)を引き出すためのコミュニケーションスキル。子供の希望や目標を達成するための支援をすること。

＊いつまでが「子育て」なのか？⇒「自立」するまでに「自律」できる子どもに育てる。

＊自立とは？⇒自分の意志によって、自分が獲得した規律で自分の行動を制御すること。

＊コーチングの基本的なスキル「傾聴」⇒聞く＝自然に聞こえる(子ども→答える)。訊く＝尋問的に聞く(子ども→答える)。聴く＝耳と目と心で相手を聴く(子ども→応える)

＊コーチングの基本的なスキル「質問」⇒クローズド・クエスチョン(イエスかノーで答えられる質問、いくつかの選択肢から答えを選ぶ質問→「相手の意思を確認する質問」)。オープン・クエスチョン(５Ｗ１Ｈを使った自由にこたえられる質問→「相手の考えや気持ちを引き出す質問」)。

＊コーチングの基本的なスキル「承認」⇒行動や意見の良い部分を認めてほめる。これによって「もっとやってみよう」など積極性や自信、主体性が出てくる。→繰り返すことで信頼関係が構築され、聴く耳ができる（レセプターを開く）。

＊「結果管理」の弊害⇒過保護、過干渉等による弊害(不信・劣等感・罪悪感・消極性・受動的)が生じる。

＊「経過管理」の重要性⇒失敗する権利があることを伝える。ほめるなどの承認行為を継続的に行う。→自信・有能感・自立・積極性・能動的などが育まれる。

＊「有能感」とは？⇒やればできるのだという自分に対する自信を持つことができる。上達や成功の経験を多く持つことによって形成される。積極的で活発な行動を導き、勤勉性の獲得につながる。

＊「結果管理」ではなく「経過管理」に⇒子供が出した結果(失敗、ミスなど)にこだわり(叱る)、一方的な指示命令型の子育てを行う「結果管理」では子供は受動的・消極的になってしまう。子供のよい面をほめ(失敗しても“ナイストライ！”)、気づきを促す質問提案型の子育てを行う「経過管理」によって、子どもは嬉しさから能動的・積極的になる。

＊単位スポーツ少年団の現状課題⇒競技化が進行、活動種目が単一化→勝つことだけを求め、不適切な指導などスポーツの厳しさや苦しさが際立った指導→この結果、燃え尽き症候群や運動嫌いの子どもたちの増加。

＊単位スポーツ少年団活動の目安⇒１日に２～３時間程度。１週間に２～３日。→身体的、精神的に過度な負担がなく、意欲をもって参加できる活動量が望ましい。

FOR ALL SPORTS OF JAPAN
本紙はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています

平成29年度埼玉県スポーツ少年団事業計画

1.指導者養成・研修事業関係

(1)認定育成員研修会
期日　東京会場①　10月28日(土)
　　東京会場②　11月19日(日)
場所　東京　国立オリンピック記念青少年総合センター

(2)認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会(県本部)
期日　10月28日(土)・29日(日)
場所　スポーツ総合センター

(3)スポーツ少年団指導者全国研究大会
期日　６月18日(日)
場所　東京都　ホテルグランドパレス

(4)ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム
期日　12月10日(日)
場所　新潟県　アートホテル新潟駅前

(5)埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修会
期日　１月27日(土)・28日(日)
場所　栃木県　鬼怒川温泉

(6)埼玉県スポーツ少年団育成員研修会　(検討中)
期日・場所は未定
対象　認定育成員資格保有者

(7)関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会
期日　11月４日(土)・５日(日)
場所　群馬県　高崎ビューホテル

2.リーダー養成・研修事業

(1)シニア・リーダースクール
期日　８月３日(木)～７日(月)(４泊５日)
場所　静岡県　国立中央青少年交流の家

(2)ジュニア・リーダースクール
期日　８月17日(木)～20日(日)(３泊４日)
場所　スポーツ総合センター

(3)全国スポーツ少年団リーダー連絡会
期日　９月30日(土)～10月１日(日)
場所　東京　国立オリンピック記念青少年総合センター

(4)第16回関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会
期日　10月28日(土)・29日(日)
場所　東京都BumB(ぶんぶ)東京スポーツ文化館

3.国内・県内交流活動事業

(1)第55回全国スポーツ少年大会
期日　７月28日(金)～31日(月)
場所　新潟県妙高市国立妙高青少年自然の家　他

(2)第48回関東ブロックスポーツ少年大会
期日　８月４日(金)～６日(日)
場所　山梨県立八ヶ岳少年自然の家

(3)第46回埼玉県スポーツ少年団大会
期日・場所は調整中

(4)第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会
期日　８月３日(木)～６日(日)
場所　宮城県

(5)第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会
期日　３月25日(日)～27日(火)
場所　東京都　東京武道館

(6)第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会
期日　女子：３月25日(日)～28日(水)
　　男子：３月25日(日)～27日(火)
場所　群馬県　ＡＬＳＯＫぐんまアリーナ　他

(7)第41回全日本少年サッカー大会決勝大会
期日　12月下旬
場所　鹿児島県

(8)第36回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
期日　７月28日(金)～30日(日)
場所　埼玉県さいたま市　他

(9)東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業
期日　８月５日(土)～７日(月)
場所　スポーツ総合センター　他

国際交流活動事業

(1)第44回日独スポーツ少年団同時交流
派遣　期日　７月31日(月)～８月17日(木)
　　場所　ドイツ連邦共和国
　　対象　指導者１名(県内選考後推薦：輪番制)
　　団　員６名(県内選考後推薦)
受入　期日　７月24日(月)～８月１日(火)　８泊９日
　　場所　宮代町

4.広報出版・顕彰事業

(1)情報紙「スポーツ　ともだち　仲間たち」の発行
(年３回／７月・12月・３月)

(2)「Sports　Japan」の発行
(定期：年６回　特別号：２回)

(3)スポーツ少年団指導者必携書の作成
(認定員・認定育成員の認定時に交付)

(4)日本スポーツ少年団顕彰
(市町村本部６：指導者13名)

(5)埼玉県スポーツ少年団表彰
(10年以上活動をしている有資格指導者を対象)
期日　12月10日(日)
場所　東武バンケットホール上尾

5.熱中症予防キャンペーン事業(大塚製薬特別協賛)

(1)熱中症予防グッズ特別斡旋販売

(2)熱中症対策説明会

(3)ポカリスエット・スポーツ活動情報提供事業

(4)スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック　啓発強化

6.諸会議

(1)本部員会　**年５回**（５月・７月・10月・12月・３月）
スポーツ総合センター　他

(2)代議員会　**年１回**　６月10日(土)
スポーツ総合センター

(3)ブロック本部長会議　東西南北・各ブロック１回
(開催日時、場所は未定)
東部：宮代町／西部：飯能市／南部：蕨市／北部：本庄市

(4)各専門委員会等
・指導者、リーダー育成委員会　　・企画広報委員会
・活動交流委員会　　・指導者協議会

平成29年度種目別交流大会計画

◆軟式野球◆

第36回埼玉県スポーツ少年団夏季小学生軟式野球交流大会
期日　６月４日(日)・11日(日)・18日(日)
会場　東部地区

第42回埼玉県スポーツ少年団小学生軟式野球交流大会
期日　10月15日(日)・22日(日)・10月29日(日)
会場　県営大宮・吉見町総合運動公園

第40回中学生軟式野球交流大会
期日　７月23日(日)・29日(土)・30日(日)
会場　南部地区

第13回埼玉県スポーツ少年団女子団員交流大会
期日　11月23日(木・祝)
会場　吉見町総合運動公園

◆サッカー◆

第46回埼玉県サッカー少年団中央大会
期日　１月14日(日)・21日(日)・２月４日(日)
会場　埼玉スタジアム2002(第２、第３グラウンド)　他

第２回埼玉県スポーツ少年団U-10サッカー大会
期日　総合開会式：４月15日(土)
　　中央大会：12月３日(日)・12月24日(日)
会場　総合開会式：上尾運動公園陸上競技場
　　中央大会：東松山サッカー場

◆ソフトボール◆

第40回ソフトボール中央大会
【男子】
期日　７月29日(土)・７月30日(日)
会場　さいたま市荒川総合運動公園グラウンド
【女子】
期日　７月20日(木)・８月19日(土)
会場　北本スポーツセンター

◆空手道◆

第33回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会
期日　９月３日(日)
会場　県立武道館

◆バレーボール◆

第36回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会
期日　６月18日(日)・25日(日)
会場　川越運動公園総合体育館・深谷市総合体育館

第12回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会
期日　８月５日(土)・８月６日(日)
会場　熊谷スポーツ文化公園体育館

第14回埼玉県スポーツ少年団リーダー交流大会
期日　８月27日(日)
会場　熊谷スポーツ・文化村クマピア

第41回埼玉県スポーツ少年団バレーボール交流大会
期日　12月17日(日)・23日(土・祝)
会場　北本市体育センター・
　　さいたま市岩槻文化公園体育館

第５回埼玉県スポーツ少年団混合大会
期日　２月24日(土)
会場　熊谷スポーツ文化公園体育館

◆バスケットボール◆

第36回埼玉県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会
期日　７月１日(土)・２日(日)
会場　越谷市立総合体育館

第18回埼玉県スポーツ少年団ジュニアリーダーバスケットボール交流大会
期日　８月６日(日)
会場　深谷ビックタートル

◆柔　道◆

第39回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会
期日　８月20日(日)
会場　県立武道館

◆複　合◆

第37回複合種目大会　名栗大会
期日　９月２日(土)～３日(日)
会場　長瀞キャンプ場

◆ソフトテニス◆

第38回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
＊中央大会(小学生)
期日　８月19日(土)
会場　くまがやドーム多目的運動場
＊中央大会(中学生)
期日　８月11日(金・祝)
会場　熊谷さくら運動公園

第４回交流団体戦
期日　２月18日(日)
会場　くまがやドーム多目的運動場

◆バドミントン◆

第36回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)
期日　12月２日(土)
会場　毎日興行アリーナ久喜
　　(久喜市総合体育館・第１体育館)

第24回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)
期日　２月24日(土)
会場　蓮田市総合体育館

◆剣　道◆

第41回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会
期日　８月27日(日)
会場　吉見町民体育館

第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会
期日　12月10日(日)
会場　戸田市スポーツセンター

◆駅　伝◆

第35回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会
期日　２月11日(日)
会場　朝霞市陸上競技場

◆体　操◆

第７回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会
期日　11月23日(木・祝)
会場　川越運動公園総合体育館

第34回駅伝競走大会

～64チームが力走～

２月11日（土・祝）、平成28年度埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会が朝霞市(中央公園陸上競技場周辺周回コース）で開催されました。参加チームは、女子の部24、男子の部40の合計64チームでした。区間距離は男女とも１区が2,248m、２～６区が各2,000m、合計12,248mで、各チーム６人でタスキをつなぎました。

午前９時30分、女子の部がスタート。競技場外周道路では見学に訪れた多くの一般の人からの「がんばれ！」などの声援を受けながら力走しました。そして、男子の部は10時40分にスタート。女子の可愛らしい走りとは違い、力強い走りでした。

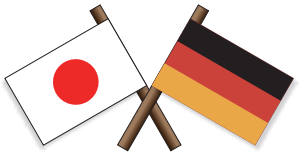
この大会の運営にあたっては、朝霞市スポーツ少年団をはじめ、朝霞市陸上競技協会、朝霞地区交通安全協会朝霞支部、地元企業の方々などたくさんの皆さんの協力をいただきました。成績は次のとおりです。

【女子の部】

第１位	ファイトマラソンクラブ（川越市）	47分00秒
第２位	大和田ミニバス（新座市）	48分38秒
第３位	高麗川フェニックス（日高市）	48分52秒

【男子の部】

第１位	ファイトマラソンクラブ（川越市）	44分36秒
第２位	尾山台イレブン（上尾市）	45分04秒
第３位	朝霞いずみサッカー（朝霞市）	45分04秒



第43回日独スポーツ少年団同時交流事業

～坂戸市でドイツ団受け入れ～

平成28年７月26日から８月２日までの８日間にわたり、坂戸市で第43回日独スポーツ少年団同時交流事業の受け入れが行われました。

受け入れ初日、ドイツ団は多少緊張した様子でしたが、ホストファミリーと事前にメールなどで情報交換ができていたため対面式では和やかに会話が弾んでいるようでした。

受け入れプログラムは、醤油工場や製菓工場、平和資料館、伝統工芸館の見学をはじめ、書道、折り紙、和紙すき、よさこい踊り、剣道及び居合道などの体験、また地元スポーツ少年団との交流事業として障害物競走や縄跳び大会、パン食い競走、綱引きなどの種目を中心とした屋内での運動会を実施しました。プログラムは同時交流事業の目的・趣旨を踏まえ多角的な視点により構成したこともありとても好評でした。中でも、ドイツ団員11人に合わせて11チームを編成し、それぞれのチームにリーダーや中学生、ホストファミリーも参加して行った運動会は大変盛り上がり、より深い交流が図られました。

《ホストファミリーの方々の主な感想》

＊今後もメールやLINEで交友を続けられることがすごく嬉しいです。また、海外に家族ができて一生の宝です。今年は一生忘れることのない夏休みになりました。

＊この体験をしたことにより、「世界中の人と友達になれるんだ。言葉が通じなくても仲良くなれるんだ。でも、英語が話せたらもっと楽しいな」など、子どもたちと新しい発見ができました。そして何より、世界中が平和でなければいけないと再確認できました。

＊初めは恥ずかしさもありましたが、お互いに必死に理解しようと顔を見ながら、拙い英語で話しました。理解できない言葉はたくさんありましたが、最後は離れる寂しさは同じだと感じました。きっと、また会いに行きたいと思います。

＊今後も今回知り合った方々との友好を保ち、機会があればドイツ団の皆さんと行き来して次回の活動につなげていければと思います。

＊ホストファミリーと過ごす日がもう一日あるといいなと思いました。坂戸のきれいな景色など、一緒に散歩して案内したかったです。“ＦＢ”で繋がっていますので、これからも連絡をとっていきたいと思います。

＊毎日の送迎やイベントへの参加で、ドイツの子供たちだけでなく、ホストファミリーの家族とも親子で友達もでき、実行委員の方々とも親しくなり本当に充実した、またメリットだらけの８日間になりました。

＊今回、一番勉強になったのは「ドイツの学生は自立している」ということが分かったことです。自分の国のことを詳しく説明でき、自分を律し、自ら考え、行動する。なかなかできないことです。Tausend　Dank　Fur　schonen　Angenblike!（素敵な時間をありがとう）

＊離散式の後、「今日の夜はいないんだ……」と頭に浮かんだ瞬間涙が止まらなくなり、お別れした後、子供たちも泣き崩れ、うまく会話ができない、言葉の壁があっても気持ちは伝わるってこういうことなんだろうなと思いました。

＊たった７泊８日でしたが、想像以上に心の交流ができ、ホームステイを引き受けて本当に良かったと思いました。また、誰に対しても同じように誠実に接していただいた通訳の方の仕事ぶりをまじかに拝見できたのもいい経験であり、感心しました。

＊私たち家族はこのような貴重な体験ができたことに大変感謝しております。子供たちはもちろん、家族全員が“視野が広くなれた”と思います。今後、また別の機会が訪れたら、その都度喜んで参加したいと思います。

＊受け入れ先に決まったころは不安ばかりで遠慮したかったのに、今では、またチャンスがあれば受け入れてみたいと思います。これからの時代は世界共通語ともいえる英語を、日本人の老若男女問わず使えるようになって、誰もがもっと世界に視野を広げていけるようにと強く思います。

県大会結果

第1回埼玉県スポーツ少年団 U－10サッカー中央大会

平成28年12月25日（日）、新座市総合運動公園陸上競技場において第１回埼玉県スポーツ少年団Ｕ－10サッカー大会「スクール21カップ」中央大会の２日目が開催されました。

この大会は、少年団登録した小学４年生以下でエントリーした約400チーム（１団２チーム参加可）が各地区で予選を行い、勝ち残った32チームが中央大会に進み、12月11日（日）の１・２回戦を経て８チームにしぼられ、同月25日に準決勝・決勝戦を迎えました。

中央大会初日に敗退した24チームは、陸上競技場に隣接する多目的広場でフレンドリーゲームを行い、交流を図りました。

優　勝　上尾朝日フットボールクラブＡ（上尾市）
準優勝　レアル狭山Jr（狭山市）
第３位　武蔵野ＦＣ（富士見市）
　　江南南サッカー少年団 Ａ（熊谷市）

第45回サッカー少年団中央大会

平成29年２月５日（日）、新座市総合運動公園陸上競技場において、埼玉県スポーツ少年団サッカー少年団401チームの中から各地区予選並びに中央大会の３回戦まで勝ち抜いた４チームにより準決勝及び決勝が行われました。

優　勝　新座片山フォルテシモA（新座市）
準優勝　NU広谷サッカーＡ（川越市）
第３位　レッツドラゴンサッカー（朝霞市）
　　越谷サンシンサッカー（越谷市）

第4回埼玉県スポーツ少年団混合の部 バレーボール交流大会

平成29年2月18日　熊谷文化スポーツ公園体育館

《Ａブロック》
優　勝　西公民館ジュニアバレーボール
準優勝　上里ジュニアバレーボールクラブ

《Ｂブロック》
優　勝　川越クラブ
準優勝　西町ジュニア

《Ｃブロック》
優　勝　所沢育星ＪＶＣ
準優勝　鳩ケ谷マルガリータ

《Ｄブロック》
優　勝　高階南ＪＶＣ
準優勝　総合型地域スポーツクラブＢＡＧＵＳ

第39回全国スポーツ少年団剣道交流大会埼玉県代表選手選考会

平成28年12月４日　吉見町民体育館

《小学生団体》
優　勝　剣友会三沢道場（北部ブロック）
準優勝　熊谷市Ａ（北部ブロック）
第３位　春日部市Ａ（東部ブロック）

《中学生個人男子》
優　勝　伊藤颯希（荒川剣道）
準優勝　星野　翼（秩父市Ｃ）
第３位　杉浦啓示（長瀞修心館）・高野暁武（長瀞修心館）

《中学生個人女子》
優　勝　間野目果南（春日部市Ａ）
準優勝　星野絢音（蓮田市城剣友会）
第３位　石川万尋（霞剣友会）・山中千央（秩父明信本館）

※小学生団体優勝チーム及び中学生男女個人優勝者は全国大会出場。

第32回埼玉県スポーツ少年団 空手道交流大会

平成28年９月４日　県立武道館

〔形の部〕

《小学生男子》
〈１年生〉①高井義晴（洋空会三郷）②鈴木瑛二（宮代空手）③渡辺幸之祐（志木向上会）・井上瑛叶（洋空会三郷）〈２年生〉①鈴木瑛太（宮代空手）②新城幸翔（糸東会誠道館）③北口颯太（糸東会誠道館）・岡田誠一郎（白岡総合第一）〈３年生〉①及川琉生（糸東会誠道館）②井上賢伸（峰心会桶川）③藤井優之介（拳櫻会）・柏﨑　遥（拳櫻会）〈４年生〉①西沢颯一郎（清門空手）②小林弘誠（北朝霞空手）③井ケ田侑之輔（峰心会桶川）・鈴木悠真（八潮空手）〈５年生〉①柏﨑琉以（拳櫻会）②高山　琢（白岡総合第一）③木村　蓮（行田誠道館）・鈴木優斗（宮代空手）〈６年生〉①遠藤寛太（清門空手）②知久嘉希（協会行田）③和久津遼太（峰心会桶川）・及川莉央（糸東会誠道館）

《小学生女子》
〈１年生〉①岡部玲杏（元空会）②野村亜祐美（宮代空手）〈２年生〉①生田目夏希（糸東会誠道館）②大熊　春（行田誠道館）③木村美優（行田誠道館）・中村仁美（鴻巣空手）〈３年生〉①矢澤梨香（宮代空手）②小河原　唯（明鴻会）③久保山遥香（志木向上会）・小関咲那（拳櫻会）〈４年生〉①新城凜聖（糸東会誠道館）②藤原純華（糸東会誠道館）③鈴木咲良（白岡総合第一）・木村美音（武双会）〈５年生〉①新城花音（糸東会誠道館）②佐藤歌南（糸東会誠道館）③滝沢実奈美（幸誠会）・下田紗智（協会行田）〈６年生〉①青木　蘭（行田誠道館）②向山結花（川越市）③関川　礼（新座市）・西澤　柚（北

朝霞空手）

《中学生男子》

①金田　縁（白岡総合第一）②大谷朋輝（峰心会桶川）③山口隼人（北朝霞空手）・神尾武志（北朝霞空手）

《中学生女子》

①北口歌桜（糸東会誠道館）②榎本紗也（新座市）③宇都木涼乃（武双会）・荒川千紘（さいたま市与野）

〔組手の部〕

《小学生男子》

〈１年生〉①渡辺幸之祐（志木向上会）②飯田瑛士（志木向上会）③井上瑛叶（洋空会三郷）・長崎勝羽斗（川越市）〈２年生〉①山田啓虎（川越市）②松本　瞬（志木向上会）③吉岡遙希（清風会）・立和名勇翔（北朝霞空手）〈３年生〉栗原太陽（明鴻会）②渡辺一之祐（志木向上会）③清水春（北朝霞空手）・伊藤　力（川越市）〈４年生〉①松本航（志木向上会）②矢野政成（川越市）③須永　瑛太（志木向上会）・町田大和（帝心舘）〈５年生〉①杉田徳也（川越市）②井上史崇（川越市）③井出　葵（洋空会三郷）・富永陽登（元空会）〈６年生〉①浜名颯斗（北朝霞空手）②根本隆真（行田誠道館）③小林拓未（行田誠道館）・植田壮太（志木向上会）

《小学生女子》

〈１年生〉①岡部玲杏（元空会）②渡辺世菜（志木向上会）〈２年生〉①生田目夏希（糸東会誠道館）②木村美優（行田誠道館）③江田結花（峰心会坂戸）・小林希愛（明鴻会）〈３年生〉①久保山遥香（志木向上会）②五十嵐悠衣（行田誠道館）③染野華音（鴻巣空手）・漆原茉美（洋空会三郷）〈４年生〉①今野柚香（洋空会三郷）②新城凜聖（糸東会誠道館）③奥田凜（白岡総合第一）・木村美音（武双会）〈５年生〉①小林温奈（帝心舘）②野崎愛生（行田誠道館）③滝沢実奈美（幸誠会）・尾形美悠（八潮空手）〈６年生〉①向山結花（川越市）②醍醐泉水（八潮空手）③西澤　柚（北朝霞空手）・須永沙樹（志木向上会）

《中学生男子》

①山口隼人（北朝霞空手）②渡辺　観（北朝霞空手）③坪井凜太朗（糸東会誠道館）・岡崎諒平（北朝霞空手）

《中学生女子》

①杉田　菫（川越市）②知久瑠璃子（協会行田）③小林那緒（北朝霞空手）・藤平梨沙（さいたま市与野）

第38回埼玉県スポーツ少年団 柔道親善大会

平成28年８月20日　県立武道館

《小学生男子》

〈１年生〉①今井大貴（岩槻）②奥　悠晴（三郷）③高橋漱大（上里）・清水典征（吉田柔道）〈２年生〉①三浦脩太朗（八潮柔ク）②志村白虎（春柔）③松木　陸（岩槻）・秋葉蓮央（岩槻）〈３年生〉①冨山　湊（吉田柔道）②島崎宗真（原谷）③清水侑汰（吉田柔道）・佐藤汰一（山口柔道）〈４年生〉①長谷美和希（三郷）②河村怜音（吉田柔道）③北村斗麗（岩槻）・新井樹（F.J.SEIWA）〈５年生〉①佐藤聖也（F.J.SEIWA）②黄永竣（養心館）③小林莉久（児玉）・佐藤大介（誠心館）〈６年生〉①山岸澄也（松山柔道）②吉田拓海（養心館）③塩谷颯大（養心館）・根岸賢汰（養心館）

《小学生女子》

〈１年生〉①高橋来実（幸心館）②荻野心和（上里）③齊藤らん（岩槻）・小暮虹胡（岩槻）〈２年生〉①小山明莉（幸心館）②荒川弓月（養心館）③山之内摩衣（養心館）・黒沢　心（秩父市栄）〈３年生〉①井田実来（F.J.SEIWA）②鈴木妃奈（三郷）③髙田愛菜（志木）・田中珠々子（八潮柔ク）〈４年生〉①粕谷あまね（山口柔道）②島村帆奈（三郷）③白井若葉（養心館）・荒川乃亜（養心館）〈５年生〉①小山結愛（養心館）②田尻有蘭（F.J.SEIWA）③飯塚　葵（F.J.SEIWA）・浅岡玲菜（児玉）〈６年生〉①塚越風香（上里）②福島希花（F.J.SEIWA）③田中サヨミ（本庄愛好）・関　朱里（八潮柔ク）

《中学生男子》

〈１年生〉①吉田吏希（養心館）②白井博登（養心館）③島田来稀（原谷）・折笠海飛（寄居男衾）〈２年生〉①小林　隼（F.J.SEIWA）②舟橋崇太（三郷）③髙橋凜太朗（志木）・坂上龍瑛（加須柔連）〈３年生〉①八木勇斗（養心館）②深田碧斗（養心館）③髙橋　遼（春柔）・柴崎　樹（原谷）

《中学生女子》

〈１年生〉①井田侑希（F.J.SEIWA）②中村珠緒（F.J.SEIWA）③笹島美玖（F.J.SEIWA）・坂口志乃（F.J.SEIWA）〈２年生〉①井田朋伽（F.J.SEIWA）②井上由梨（F.J.SEIWA）③小林弘実（寄居男衾）・内山琴葉（八潮柔ク）〈３年生〉①秋山美麗（寄居男衾）②石井彩香（F.J.SEIWA）③亀山佳那（F.J.SEIWA）・鈴木藍梨（F.J.SEIWA）

《総合》

〈団体〉①深谷柔道SEIWA会
②本庄市少年柔道クラブ養心館
③三郷少年柔道クラブ

〈男子〉本庄市少年柔道クラブ養心館

〈女子〉深谷柔道SEIWA会

第35回埼玉県スポーツ少年団 バドミントン大会

平成28年12月３日　毎日興業アリーナ久喜（久喜市総合体育館）

《混合団体１》

優　勝　蓮田サウスA　　準優勝　幸手白翔

《混合団体２》

優　勝　所沢ジュニア★　　準優勝　久喜ウェスト

《混合団体３》

優　勝　上里ジュニア　　準優勝　羽生Jr B

公益財団法人埼玉県体育協会　キャッチフレーズ

まず参加　たのしくスポーツ　みんなが主役

『子どもたちのための母集団活動』
～愛（合い）・こ・と・ば～

一　わたくしたちは　スポーツをとおして　心身ともに健やかな団員育成のため　活動します。
一　わたくしたちは　全ての団員を思いやり　支え励ましながら　活動します。
一　わたくしたちは　団員とともに　フェアプレイを尊重し　活動します。
一　わたくしたちは　自らもスポーツに親しみ　明るく楽しく　活動します。
一　わたくしたちは　指導者と連携し　地域に認められるスポーツ少年団となるよう　活動します。

まもなく平成29年度登録
～円滑な登録手続きにご協力を～

昨年度から始まったウェブによる登録手続きは、大きなトラブルもなくスムーズのうちに無事完了することができました。ご協力いただいた単位団並びに市町村本部等、関係の皆様に感謝いたします。

まもなく平成29年度の登録手続きの時期を迎えます。前年度の登録データがベースとなるため、作業量（労力）は大幅に軽減されることになると思われますが、円滑な登録手続きができるよう引き続きご協力ください。

そうした中、平成29年度から「日本スポーツ少年団登録規程施行細則」が改訂され、団員登録は３歳からとなります。

この改訂は、幼児期の子供たちに運動することの楽しさ、喜びを伝え、小学生になってもストレスなくスポーツ活動に取り組んでいけるようにすることが大切ということから、親御さんとともに運動遊びの楽しさを伝えていくという目的で、改訂されました。

つきましては、未就学児童の団員の登録に当たっては、入団時での保護者への十分な説明と理解を得るとともに、担当指導者の配置のほか活動プログラムの設定等の受け入れ態勢の整備・充実などについて配慮したうえで対応くださるようお願いいたします。

編集後記

指導者の皆さま、新しい団員を迎える季節になりました。平成29年度の活動開始に向けて、活動場所の確認や使用する用具の点検などの念入りな安全点検を行っていただきたいと思います。

埼玉県スポーツ少年団　企画広報委員会
TEL：048-779-5895　FAX：048-774-5550
E-mail：saitamaken@japan-sports.or.jp

スポーツくじ（toto・BIG）の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。
www.toto-growing.com 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター